

木馬会会報 (第37号)

* 菊花賞特集 *



1995/11/2

～木馬達の予想～

本誌 TP

菊花賞

◎…ナリタキングオー ○…マヤノトップガン ▲…ベッスルキング
△…タニノクリエイト, サンデーウェル, シグナルライト, タヤスツヨシ

～予想者の屁理屈～

天皇賞に続きまた難解なレース。まず問題のダンスパートナーだが、10月12日に栗東に戻って調教を再開したわけだが、それまでは空輪、検疫などがあり、調教を積んでいたわけではない。順調に使い込んでいても男馬に交じっての3000mは相当辛いはずなのに、その様な臨戦過程で勝てるほど甘くはない。天皇賞のアイリッシュダンスでわかるように、時計ではない男馬との力の違いがあるはず。バツサリ切る。ここで勝ったらヒシアマゾン以上の化けものだ。次にダービー馬タヤスツヨシだが、普通ならいらなところ。叩き良化型、もしかしたら距離が伸びれば伸びるほど強いのかもしないかと思って取り合えず印だけはつけておく。

本命はナリタキングオー。春先はそんなに強いとは思っていなかったのだが、スプリングSで不良馬場をものともせず押し切ったレース内容から、かなりの実力馬と認識した。その後、不運で春のクラシックを棒にふるが、前走で見事に復活。実力から何とかなるのでは。なんとなく、この馬を本命にするところに私の復調気配が感じられるのだが…

相手には昇り馬を抜擢。オートマチック、ホッカイルソーは詰めが甘すぎる。でもオートマチックにはぜひ3着になってもらって、3冠3着の大記録を作ってもらいたい。対抗はマヤノトップガン。前走実のあるレースをして、乗りかた次第で3000mはこなせると思った。7月のやまゆり賞でこの馬はただもんじゃないと感じ、今回が叩き3戦目。目下絶好の出来である。父に、母の父 Blushing Groom は中距離までの血だし、デビューから6戦1200mを使っていたことから勝ちはないだろうが、2着になる確率をもっとも高いと思うのだが。単穴が、公営のベッスルキング。ダートで強いトニービン産駒は芝でもっと強いというのが私の持論である(ユーキビバーチェ)。前走の切れ味は破壊力抜群。中間も物凄い出来らしく、ここから長距離血統の血が騒ぎ出す。続いて中距離馬と見られがちなタニノクリエイト。だが、父のクリエーターはミルリーフ産駒でミルジョージと同じ。また、兄がタニノボレロで、どちらかといえば長距離馬の血を持っているのである。前走はブロックではないだろう。以上4頭はほとんど差がないと思う。サンデーウェルは前走後の成長が最も期待できるが、6月から8戦もしているのが減点となる。それとセントライト記念のレベルが低かったのも確か。その時の2着シグナルライトはデビュー以来の最低体重での出走だったことがいだけない。それとこの馬は元々強いと思っていない。最後に恐いのはサマーサスペションだが、あまりに前走負けすぎ。当時かなりの急仕上げだったことから、反動が恐い。今回はなんとなく当たりそうな気がするんだけどな。

根岸S

◎…イブキクラッシュ

△…ダンツダンサー, トーワダーリン, ヤングエブロス, ゲイリーゴールド

～予想者の屁理屈～

イブキクラッシュはどう考えても固い。他の人気馬が休み明けで、しかも叩き良化型が多いので、相手には使っている人気薄の馬を取り上げる。

先週はやはりまだ調子が戻っていないで、4戦全敗。だが、上昇気配が伺えた。今回も調子見するが、復調はもう時期であろう。現在の回収率83.3%

予想“へな”ってゴメンを

菊花賞

◎…ホッカイルソー ○…シグナルライト ▲…オートマチック
△…アンジェロパテオ タヤスツヨシ ダンスパートナー ナリタキングオー

…“へな”の理屈…

休み明けのセントライト記念の時には全くといっていいほど仕上がっていなかったにもかかわらず、内容の濃い競馬をしたホッカイルソーとシグナルライトが本線。両者とも今回は完璧に仕上げてきており、120%力を発揮できる状態にある。どちらかといえばスローペースを強引にまくっていった力で2着を確保したシグナルの方が前走の内容では上だったが、一瞬でも切れ味のいいルソーに今回は◎を打つ。(距離適正にはちょっと疑問が残るが。)3番手にはオートマチックで、やはり春の実績上位の(ダービー3、4、5着)馬で決まるだろう。当然タヤスツヨシにもいきたいところだが、まだ不安ありの状態では△まで。大穴を開けるなら、逃げ馬のすぐ後ろで流れに乗り持ち味を200%発揮したときのステイヤーのアンジェロパテオ。

根岸ステークスはスリーコースとイブキクラッシュとエイティグローでいいでしょう。

◎マヤノトップガン ○ナリタキングオー ▲シグナルライト

△ホッカイルソー、タヤスツヨシ、オートマチック、ダンスパートナー

迷いに迷ったが、本命にはマヤノトップガン。秋2戦いずれも激走のため見えない疲れが心配だが、1周前追いきりで好タイム、展開不問、晴雨兼用、6着以下なし、父はいわずと知れたブライアンズタイム、母系も長距離戦で優秀な成績、騎手も大一番に強い田原、これだけの条件が揃えば連軸に最適とみた。ナリタキングオーも強敵。皐月賞に最も近い位置にいた馬が復活したとなれば、距離に多少不安はあるものの、折合いのつく同馬だけに恥ずかしい競馬はしないだろう。ただし、まだ一応若手の藤田騎乗が心配といえば心配。その点で二番手評価。シグナルライトが三番手。ダービーでの最後の直線失速を考えれば、言われているほど長距離血統でもなさそうだが、秋1戦のみで本番を迎えるローテーションの良さ、そしてダービー上位馬で最も順調な仕上がりだけに軽視はできない。残念なのがホッカイルソー。シグナルライト同様秋1戦のみで本番を迎えるローテーションの良さと調子の良さをかって本命にしたかったところだが、それはあくまでも岡部騎乗の場合。蛭名ならやはり“指定席”あたりがいいところだろう。さてもう一頭注目のダンスパートナーだが、牝馬で夏にあれだけ無理（海外遠征は無理だと思う。）をしては、用なしと思うが、武のマジックで掲示板ぐらいはあるだろう。ちなみに確かにダービーのタイムはオークスのタイムより悪いが、それだけで4歳牝馬のレベルが高いかといえばやはりそうではなく（4歳牝馬で天皇賞で好走できる馬はいないはず。）、混戦とはいえ強者揃いの牡馬相手では荷が重いだろう。（筆者は、先週の実績のアイリッシュダンスでいやというほど痛感した。）

予走者 四国の井崎

ナリタブライアンは惨敗は悲しかった。世界への夢が無残に消えた。オグリキャップの天皇賞、ジャパンカップの惨敗、有馬の巻き返しがオーバーラップする。パドックも悪くなかったのだが。秋の天皇賞の1人気は鬼門だ。土曜日のヒシアケボノで儲けた分がきれいに無くなった。木馬会の予言どおりヒシアケボノー・ジェニウインのラインが決まったのだが、ブライアンへの思い入れのため大敗はしょうがない。マイシンザンが取り消してBOX対象が4頭になってブライアン以外がきれいに1、2、3着。馬券はほとんどブライアンの単複だったので1-4の的中は焼石に水。いっそ1-8になればよかった。アイルトンシンボリの複勝的中が僅かに光っていた。

こうなるとジャパンカップはヒシアマゾンに頑張ってもらうしかない。

菊花賞

◎ダンスパートナー ○シグナルライト ▲タニノクリエイト

△ナリタキングオー △イブキタモンヤグラ △ホッカイルソー △マルシゲギャロップ

タイムベース予想は短い距離には有効でなんとか2200mまでは通用させるが3000mの菊はタイムでは決まらない。

近年希に見る混戦も、リーディングジョッキー争いの武蔵横山で決まらないか？

ダンスパートナーは強い。武が乗った天皇賞のアイリッシュダンスのようなことはあるまい。鮮やかなライトを照らすパートナーは横テンシグナルだ。今回も見事な脇役を演じることだろう。ステップレースとしては群を抜いたハイレベルであった神戸新聞杯を制したタニノクリエイトを3番手。今年は京都で行われたところに意義があり、ローテーション的に最も有利。その時2着のマヤノトップガンは京都新聞杯を使った時点で菊本番での消しを決めた。そのマヤノと同じステップを踏んだキングオーだがブライアンの敵を打ちそうな気配で採用。イブキタモンヤグラは前走案外も本番で怖そう。ダービーで本命を打ちたかった馬だ。あと4着が3回続いて激走サインの出ているルソーと、出走できたらマルシゲギャロップの抑えまで。タヤスはあまりにだらしないので見限った。

なお、プライベート馬券ではダンスから5の目買いを敢行する。

第56回 菊花賞

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
	アンジェロパテオ	イブキインターハイ	イブキタモンヤグラ	オートマチック	サウンドバリヤー	サマーサスピション	サンデーウエル	シグナルライト	タニノクリエイト	タヤスツヨシ	ダンスパートナー	トウカイパレス	ナリタキングオー	ベッスルキング	ホツカイルソー	マイネルガーベ	マイネルブリッジ	マヤノトップガン	マルシゲギャロップ	メイショウテゾロ	馬名
							△	△	△	△			◎	▲				○			TP
	△			▲				○		△	△		△		◎						へなりん
					△			△		△		▲	◎		○			△			覆面デスラー
																					ナニワのラッキー
						△		▲			△		△	△	○			◎			ラッキー
	△		△			▲		○		◎			△								Y O
																					ジュワイヨクチュール
			△					○	▲		◎		△		△				△		四国の井崎
				△				▲		△	△		○		△			◎			トウインクルダソディ
				◎		△		○					△		△		△	▲			ミスターX
				△		◎	△	△		▲	△		○								おけらくん
			◎	△		△			△						◎						メーブルズ

	天秋	菊花	ト女	マイルC	J C	阪牝	朝日	スP S	有馬	桜花	皐月	天春	安田	ホク	優駿	宝塚	天秋	菊花	ト女	マイルC	J C
TP		○	○	○	◎	○	○				◎					○					
へなりん		○		○		○	○	○	○							○	○				
覆面デスラー		○		○				○			◎			○		○					
ナニワのラッキー		○	○				○	○						○		○					
ラッキー		○	○	○			○									○	○				
Y O		○	○	○				○								○					
ジュワイヨクチュール		○	○	○			○									○					
四国の井崎		○		○				○						○		○					
トウインクルダソディ			○				○							○			○				
ミスターX					○					◎						○					
おけらくん												◎				○					
メーブルズ												◎				○					

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~